



第85号

# 森商工会議所だより

発行者

森商工会議所

会頭伊藤新吉

電話 2-2432

## 令和2年度

### 第1回通常議員総会開催

令和2年度第1回通常議員総会が6月25日(木)渡島信用金庫本店「煌・煌」に於いて開催され、議員48名(内委任状21名)が出席されました。

はじめに、2019年度事業報告並びに収支決算報告が行われ、小長井監事より監査報告がなされた後、審議され異議なく承認されました。

つぎに、例年3月に開催しております第2回通常議員総会が、新型コロナウイルス感染症の影響により中止されたため、令和2年度事業計画並びに収支予算について審議され、全議案が原案通り決議(追認)されました。

また、吉田芳幸氏(旬ヨシダ自動車工業代表取締役)の退会並びに岡嶋康輔氏(合同会社岡嶋代表社員)の辞任により欠員となっておりました常議員2名の補欠選任では、佐藤重人氏(工藤建設(株)専務取締役)と松浪昭廣氏(東光亭経営主)が推薦され、満場一致で選任されました。

### ◎事業報告総括

我が国経済は、令和時代の幕開け、世界のダイベントである東京オリンピック・パリオリンピック開催に向け、東京圏を中心に雇用・設備・個人所得・企業収益が高水準で推移し、都市と田舎との景況感の格差が拡大していましたが、令和元年12月、中国武漢市において発生されたとする新型コロナウイルスが、世界全体へと感染拡大し、ヒトやモノの移動を制限する非常措置が講じられ、著しい経済停滞を招きました。

北海道においては、全国に先駆け、鈴木知事が「緊急事態宣言」を出し、不要不急の外出自粛を呼びかけました。先行きの見えない状況が続く中、国内の経済活動のみならず、北海道内、また森町内においても、大幅な経済活動の低下を余儀なくされ、冠婚葬祭・歓送迎会・会議・イベントの中止や延期など、経済活動は実質停止いたしました。飲食店・宿泊施設を始め、あらゆる産業において営業活動が停止し、売上高は激減、雇用機会を失うなど、過去に類を見ない非常事態となりました。

地元基幹産業である農業・漁業では、地球温暖

化現象、異常気象による影響が大きく、状況が深刻化するなかで、農業分野では、ほぼ安定推移しているとみられますが、漁業分野では、前浜の水揚げ量の減少と、ホタテの斃死問題、価格の低迷等により、水産関連業者の廃業や閉店という死活問題に発展、早急な対応が求められております。

長引く個人消費の低迷を払拭し、商業者・建設業者の消費や建築等の需用を喚起し景気浮揚を図るため、第8回町民向けプレミアム商品券を販売いたしました。今回も町民の皆様には非常に高い関心を持っていただき、特に、建設商品券は応募者多数により、抽選会を実施する結果となりました。

また、地元飲食店街の賑わいと活気を取り戻すため、10月24、25日に「モリッキー街事業」を実施し、地元飲食店の活性化を図りました。

町の顔である森駅前が、活気に満ちた魅力的なスポットになるよう、今年度は駅前ロータリーに拡張してイルミネーションを設置いたしました。華やかなクリスマス演出は寒い夜空に彩りを与え、通行人やドライバーの目



を引き、商店街への集客・活性化が見込まれます。また、犯罪抑止や防犯対策、景観の向上、ヒーリング効果などを高め、新しい四季の風物詩として、町民の皆様や周辺環境との調和と共生を願うものであります。

森町の基幹産業である農業・水産業始め、商業、観光関連産業などあらゆる業種において、地元特産品の国内外での販路拡大、及び、新規受注開拓を図るため、6年連続して「商談会等出展支援事業」を実施いたしました。事業所の財政を圧迫しがちな商談会などへの出展費用の助成、及び、地元特産品のPRを目的としたこの事業には、4業所からの申請があり、全4件を支援いたし、事業計画に対する実績は95.5%と非常に高い完成率となりました。

今年度、森商工会議所におきましては三年に一度の議員改選期にあたり、11月1日に会頭(再任)を筆頭に、新議員49名が決定いたしました。議員の新旧交代の結果、新しく6名の議員が選ばれ、若返りが図られるとともに、業種別・年代別を考慮したバリエーションに富んだ役員構成になり、更に活発な会議所活動を目指して参ります。

令和元年10月から消費税軽減税率制度が実施され、複数税率の対応が必要となる中小企業・小規模事業者の方々に、軽減税率制度の

対応に関する支援を実施いたしました。また、新型コロナウイルス感染症等の流行により、経営に深刻な影響を受けている事業者の方々に寄り添い、金融及び経営の相談を強化いたしました。さらに、各地商工会議所・商工会と連携を取り合い、商工業の支援策を要望・陳情して参りました。しかしながら、当商工会議所を取巻く経済環境

は厳しい状況にあり、財政基盤の確保のため新入会員の加入勧奨を積極的に行い、3事業所の加入を得ることができましたが、経営不振や高齢のため廃業され退会された事業所が18事業所もあり、残念ながら15事業所の減少となつてしまいました。

他に、会員企業従業員の福利厚生のための各

### 2019年度 森商工会議所収入支出決算書総括表

自 2019年4月1日 ~ 至 2020年3月31日

(単位:円)

科目 / 区分	一般会計	相談所会計	収益会計	退職金会計	基金会計	合計
会 費	10,409,000	—	—	—	—	10,409,000
特定商工業者負担金	202,000	—	—	—	—	202,000
道 費 補 助 金	—	17,072,958	—	—	—	17,072,958
町 補 助 金	9,477,000	8,199,000	—	—	—	17,676,000
商談会等出展金 支援事業補助金	764,050	—	—	—	—	764,050
商 品 券 販 売 補 助 金	21,263,222	—	—	—	—	21,263,222
事 業 収 入	721,920	416,000	8,696,074	—	—	9,833,994
雑 収 入	178,546	40,124	760,913	528	519	980,630
繰 入 金	1,000,000	56,683	0	1,105,408	500,000	2,662,091
繰 越 金	1,774,172	0	2,659,044	9,945,776	10,076,583	24,455,575
合 計	45,789,910	25,784,765	12,116,031	11,051,712	10,577,102	105,319,520

科目 / 区分	一般会計	相談所会計	収益会計	退職金会計	基金会計	合計
事 業 費	2,454,639	1,307,684	376,395	—	—	4,138,718
商品券販売事業費	21,263,222	—	—	—	—	21,263,222
給 与 費	9,848,040	18,876,627	4,774,232	—	—	33,498,899
福 利 厚 生 費	1,883,889	3,067,316	921,950	—	—	5,873,155
旅 費 交 通 費	638,430	566,270	27,040	—	—	1,231,740
事 務 費	2,409,961	927,474	1,239,332	—	—	4,576,767
家 屋 費	1,701,790	—	—	—	—	1,701,790
会 議 費	541,932	35,000	0	—	—	576,932
渉 外 費	554,125	—	0	—	—	554,125
支 払 手 数 料	—	—	233,043	—	—	233,043
賃 貸 料	—	—	—	—	—	0
公 課 分 担 金	1,002,000	—	150,000	—	—	1,152,000
福 利 環 境 整 備 費	—	926,160	—	—	—	926,160
繰 出 金	1,406,683	—	1,000,000	—	—	2,406,683
退 職 給 与 金	—	—	—	—	—	0
雑 費	84,855	78,234	122,154	—	—	285,243
未 納 会 費 額	—	—	—	—	—	0
予 備 費	0	0	0	0	0	0
支 出 合 計	43,789,566	25,784,765	8,844,146	0	0	78,418,477
収 支 剩 余 金	2,000,344	0	3,271,885	11,051,712	10,577,102	26,901,043
合 計	45,789,910	25,784,765	12,116,031	11,051,712	10,577,102	105,319,520

種共済制度の充実と産業関連事業、ホームページによる企業情報の発信、観光事業の推進協力のため森観光協会的一般社団法人化実現による経済の活性化を目指し、当町の経済発展のためSDGsにも挑戦するなど、地域経済総合発展のため、会員並びに役職員一同、総力を結集して活動して参りました。



## ◎役員・議員表彰

◆北海道商工会議所連合会

永年勤続表彰

【役員・議員25年以上】

・議員 中澤克宣

森 ハイヤー 代表取締役

【役員・議員15年以上】

・常議員 種田真也

(有)まるよ種田商店 代表取締役

(敬称略)

## ◎議員の異動

・議員の職務を行う者の変更【二号議員】

(有)おしまライフサービス

(旧) 代表取締役 藤野 茂氏

(新) 代表取締役 伊藤 昇氏

## 森商工会議所青年部 活動報告

【令和2年度定期総会】

7月3日(金)午後6時30分より森商工会議所2階交流イベントサロンにおいて、令和2年度定期総会を行いました。

新型コロナウイルスの防止対策として、会場入り口での手指の消毒や部屋の換気、人と人の距離を開けるなどの対策をして行いました。

総会は国歌斉唱などの開会セレモニーを行った後、長岡会長が議長となり、議事が進められました。

議案第1号(2019年度(令和元年度)事業報告書並びに収支決算書について)、議案第2号(令和2年度事業計画書(案)並びに収支予算書(案)については原案のとおり承認決定しました。

議案第3号(令和2年度理事等の選任等について)で、今年度の理事等が選任及び承認され、また、報告事項において委員会組織図が発表されことにより、今年度の体制が決定しました。



## ～新入会員紹介～

(敬称略)

\* (有)屯こう柳田

\* 手打ちそば処 北の玄庵

\* (有)サイクルマリンショップ  
どうたか

新しく入会いただきました。

ありがとうございます。



## 令和2年度第2期分 会費納入のお願い

7月は、当商工会議所の会費納入月となっております。

会費の納入はお手数ですがお振込または事務所までご持参下さいます様お願い致します。

納付期限 **8月7日(金)**



# 新型コロナウイルス対策 支援施策のご案内

森商工会議所では、新型コロナウイルス感染症の発生拡大により、経営に影響を受けている事業者を対象に、経営相談窓口を設置し経営相談に応じております。売上減少に対する補助金や国の無利子・無担保融資などの金融支援を行っております。お気軽にご相談ください。

## ●無担保・実質無利子の融資で資金繰りへの支援

森商工会議所が推薦する「マル経資金（新型コロナ対策）」により無担保・実質無利子融資が受けられます。

【限度額】 1,000万円(一般マル経2,000万円と別枠)

【金利】 0.31%(当初3年間。3年経過後は1.21%) (令和2年7月1日現在)

※一定の条件に該当する場合、利子補給制度により当初3年間、実質無利子となります。

※最近1か月の売上高が前年又は前々年の同期と比較して5%以上減少している小規模事業者の方が利用可能で、既存のマル経資金の借換えも可能です。

## ●国の持続化給付金の申請支援：申請サポート業務を開始しました。

持続化給付金は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、本年1月～12月までの売上げが前年同月比で50%以上減少している事業者の方は、法人200万円、個人事業者100万円を限度に、事業全般に広く使える給付金です。

申請方法は、オンライン申請(インターネット)のみとなっております。申請期間は令和2年5月1日～令和3年1月15日までとなっております。

当所では、メールアドレスを持っていない方や、インターネットが苦手な方等、オンライン申請に苦慮されている会員事業所を対象に、本所スタッフによる「持続化給付金申請サポート業務」を開始しました。

※申込は下記電話まで事前の予約をお願いいたします。

## 申請サポート業務の概要

- ◆場 所：森商工会議所 (森町字本町6番地22)
- ◆日 時：2020年6月1日(月)～ 平日9:00～18:00※12:00～13:00を除く
- ◆対 象：森商工会議所会員事業所(新規加入も可)
- ◆所要時間：1時間程度(状況により前後いたします)
- ◆予約方法：下記の電話番号にて予約願います。
- ◆必要書類：予約の際、申請に必要な書類等のご連絡を致しますので、不備なくご来所ください。  
書類等に不備があると、申請が行えない場合がございますので、ご注意ください。

## ●感染症対策・販路開拓などの新たな取り組みを支援

- 国の持続化補助金(コロナ特別対応型)により、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために行う販路開拓等の取り組みに対し、補助金(上限100万円・補助率2/3 または3/4)が交付されます

※計画の作成や販路開拓の実施の際、商工会議所の指導、助言を受けられます。

※公募スケジュール、申請条件等詳しい内容については下記までお尋ねください。

【ご相談・お問合せ・ご予約は】森商工会議所・相談課 TEL 01374-2-2432